

A_AdobeCS全般

1.InDesignでパネルの項目に素早くハイライトさせる

パネルを表示・非表示するとパネルの入力項目にハイライト

⌘+T (文字パネル) ・ ⌘+option+T (段落パネル) ・ ⌘+F10 (線パネル)

2.入力項目の再ハイライト

数値入力後、Shift+Return。

Quarkの複数四則演算の擬似代替機能

3.Commandキーを押しながらReturnで比率維持

変形パネル・カラーパネルなど

4.Optionを押しながらReturnで複製

+Commandキーで比率維持+複製

5.カラー値の濃度増減

InDesignではShift、IllustratorではCommandキーを押しながらカラーパネルの値をスライド

6.描画中のオブジェクトを移動

オブジェクト描画中にSpaceキーを押しながらドラッグ

7.スターツール・多角形ツールでの頂点の追加/削除

Illustratorで多角形を描画する際、Illustratorで↑キー・↓キーを押す

InDesignCS5では複数のオブジェクトを作成

8.「に使用するキー」で検索するとショートカットがザクザク

9.覚えておくと便利な数値「0.12」

InDesignのアンダーライン・Illustratorで行の間隔を制御など

10.InDesignで検索/置換に字形を読み込む

IDをGID/CIDにすることでUnicode領域外の異体字も検索・置換

11.InDesignで特定のリンクファイルを抽出 (コピーする)

12.グラフィックスタイルを使って着色方法を統一する

13.オーバープリントプレビューのススメ

想定外のオーバープリント設定 (白のOP) などのチェック

低解像度プレビュー画像の表示切り替え (単一ショートカットで切り替え可)

14.フォントの追加はApplication Support/Adobe/Fontsに

DTP作業でAdobeCSxしか使用しないなら、フォントはAdobe/Fontsに

また、Macのシステムフォントと競合するType1フォントAdobe/Fontsにインストールすることで競合を回避できる

Windows7の場合は「C:\ProgramFiles(x86)\CommonFiles\Adobe\Fonts」フォルダでセットを作成してフォルダごと入れてもOK (Mac/Win共)

B_Adobe Bridgeの使い方

1.画面表示をカスタマイズ

お気に入りパネルの整理/ワークスペースを保存

2.ウィンドウの濃度調整

環境設定→アピアランス

3.「メタデータ」パネルで簡易チェック

フォント・カラー (スウォッチ・版)

4.Bridge内でのディレクトリ操作

commandキー+矢印キーでディレクトリ移動・enter/deleteキー

5.画像の回転

メタデータで回転をかけているだけなので、使用前にPhotoshopで再保存する

6.Finderと同じような操作で移動&コピー

ドラッグアンドドロップ、optionを押しながらドラッグアンドドロップで複製

7.Bridge内でのカット&ペースト

Finder上と同じようにファイル名・ファイル自体のカット&ペーストが可能

8.Finder・Bridge間でファイル類を移動・コピー

Bridgeのウィンドウに・Finderのフォルダにドラッグアンドドロップ

9.処理の取り消し (CS4~)

画像の削除/回転/リネーム/移動&コピー/カット&ペースト

10.ドキュメントのプレビュー

PDF・マルチアートボードのaiドキュメント・動画のプレビュー

11.画像を選んで拡大表示する (CS4~)

スペースキーでフルスクリーンプレビュー

12.原寸/拡大表示 (CS4~)

フルスクリーンプレビュー状態でクリックすると原寸表示

マウスのホイールをスクロールさせると倍率を変えられる

13.ドラッグするとスクロール (CS4~)

原寸 (拡大) 表示後、ドラッグするとスクロールできる

14.ファイル名を一括変更する-1

通し番号

15.サブフォルダー内の項目を表示

16.ファイル名を一括変更する-2

正規表現でのファイル名変更

17.コンパクトモード

最前面に表示される&必要のないときは最小化

18.InDesign/Illustratorに画像を一括配置

IllustratorのCapsLockのOn/Offでの挙動の違い

19.デフォルトアプリケーションを指定する

「ファイルタイプの関連付け」バージョンの固定・InDesignGlee

20.DockアイコンにD&Dで任意のフォルダ/ファイルをBridgeで開く

21.PhotoShopにドキュメントを渡す

22.IDCS5での「リンクファイルの表示」

23.Illustratorのドキュメントを「ライブラリとして開く」